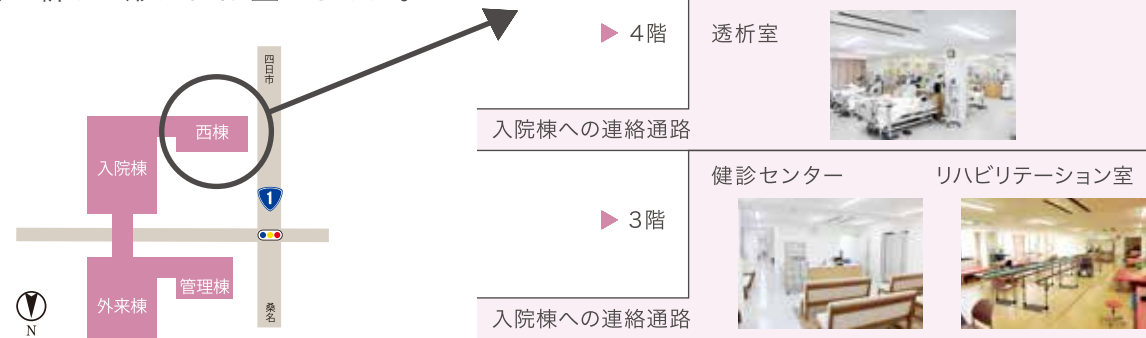


西棟(改修棟)がリニューアルオープンしました

改修工事が終了し、西棟がリニューアルされ、病棟、透析室、健診センター、リハビリテーション室が9月下旬から順次オープンしました。
新病院の新しい形がほぼ整いました。



Q & A

Q. 台風や地震で病院が診療できなくなったというニュースを見て心配になりました。桑名市総合医療センターは大丈夫ですか？

A. 当院では、災害時に病院機能を維持し、診療を続けられるよう対策を行っています。

その1 非常用自家発電機で、停電対策

非常用自家発電機は最低72時間の発電が可能です。発電に必要な燃料などもコンクリート壁で守り浸水対策を万全にしています。

その2 津波よりも高い位置に！

来院者が多い外来診療部門と病棟部門、医療機器を想定されている津波の高さよりも高い位置に設置しています。3階以上に外来や病棟があるのはこのためです。

その3 救急機能を継続できる

救急専用エレベーターが復旧できない場合を想定し、3階にある救急治療室までスロープが設置されており、救急車両が直接あがれるようになっています。

その4 エレベーターを利用可能にする

3階が発発のエレベーターと防水機能を備えたエレベーターを入院棟の中央に各1基設置しています。万が一1階などが水没した場合も、影響を受けず、稼働が可能です。

NEWS

New hospital from East, West and South medical center
2018年4月桑名東・西・南医療センターが1つになり新病院が誕生しました。

桑名市総合医療センター 公式ページ URL / www.kuwanacmc.or.jp

桑名市総合医療センターニュース
第55号 2018年12月発行



〒511-0061 三重県桑名市寿町三丁目11番地
お問い合わせ先 桑名市総合医療センター広報

発行元：地方独立行政法人桑名市総合医療センター
TEL: 0594-22-1211

NEWS

Kuwana City Medical Center

vol.55 | 放射線科



Free

放射線科に関わる 5つの職種

1

医師

全身の臓器・器官、すべての診療科と関わります。撮影した画像をもとに診断し、正確なレポートを作成します。また、放射線治療も担当しています。

2

診療放射線技師

医師や歯科医師の指示のもと、放射線を使用した検査や治療を行います。

3

看護師

医師や診療放射線技師をサポートしています。患者さんの不安を取り除くことも大事な役割です。

4

医学物理士

放射線を使用した医療が適切に実施されるよう、医学物理の専門家として放射線治療の計画を作成し、治療装置の精度管理を行います。

5

がん看護専門看護師

がん患者さんの身体的・精神的・社会的な苦痛に寄り添い、患者さんやご家族に対してQOL(生活の質)の視点に立った水準の高い看護を提供します。

特集 放射線科を知る

放射線科では、撮影した画像を元に診断する「画像診断」、画像診断装置で体の中を透かしながら治療する「IVR(画像下治療)」、放射線を照射しがん細胞を死滅させる効果がある「放射線治療」を担当しています。また、全身の臓器・器官、すべての診療科と関わる診療科でもあります。今回は、新しい装置が充実し、放射線治療を開始した放射線科を特集します。



放射線科の主な 6つの検査

NO | 1 MRI検査

MRIとはX線を使わず、非常に強い磁石と電波を利用して、人体の様々な部位を撮像する検査です。体内の水素原子の密度や状態を画像化することで、臓器や腫瘍などの病気を描出します。造影剤を使わずに血管などを描出することもできます。

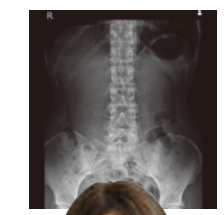
新病院で最新のMRI装置が2台導入されました。開口が大きく、圧迫感の少ない装置もあります。



診療放射線技師 堀

NO | 3 一般撮影・X線透視

レントゲン写真、単純撮影ともいいます。体を透過したX線を画像にします。肺の病変や心臓の形・大きさ、骨折の有無など体の部位の情報が得られます。X線透視はバリウムなどの造影剤を使用し、見えづらい体内の臓器の形態、機能などを観察することができます。



撮影したことがある方が多いと思います。一般撮影で息を止めるのは、画像がぶれるのを防ぐためです。

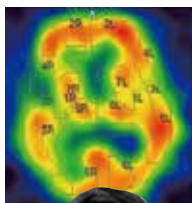


診療放射線技師 三島

NO | 5 核医学検査(SPECT)

微量の放射線を出す放射性医薬品を体内に投与し、臓器や体内組織などに集まる様子を画像化します。撮影された画像からは、体内臓器の位置・形状・サイズの情報や臓器の血流と、機能(働き)についてのデータが得られます。疾病の診断、病期や予後の確認、治療効果の判定などに有用です。

桑員地区で初めて導入されました。検査時間は、30分~1時間程度です。検査自体は痛みもなく、副作用も非常に少ない検査です。



診療放射線技師 今村

さまざまな装置を使用して検査を行い、病気の早期診断や治療の手助けとなる画像提供、診断に努めています。

NO | 2 CT検査

CTは、体の周りを回転するようにしながらX線を照射し、体を透過したX線の量を測定し計算することで、体の断面の画像や、内臓や血管、骨などの3D画像が撮影できます。体の内部をさまざまな角度から見るができるため、レントゲンではわからない病気を見つけることができます。



2管球・256列の最新のCTが導入されました。撮影時間が短くなり、被ばく線量も少なくなりました。

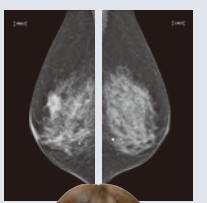


診療放射線技師 加藤

NO | 4 マンモグラフィ検査

乳房専用のX線撮影装置です。乳がんの早期発見に欠かすことのできない画像診断の1つです。撮影台の上に乳房を乗せ、透明な板で圧迫して薄く伸ばして上下や斜め方向からレントゲン写真を撮影します。腫瘍の有無や大きさ、形、石灰化の有無を調べます。

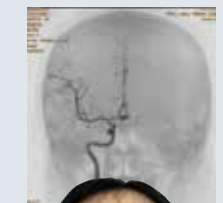
当院は、より正確な診断ができる3Dマンモグラフィ(トモシンセシス)が可能な装置です。撮影は必ず女性技師が行います。



診療放射線技師 宮浜

NO | 6 アンギオ

カテーテル(細い管)を主にそけい部の動脈から撮影したい部分まで挿入し、造影剤を流し込んで血管の影をつくり、血管の形や血流の状態を連続して撮影する検査です。血流や腫瘍の分布、血管の狭窄や閉塞の状態がわかります。IVRと呼ばれる血管内治療も多く行われています。



この検査・治療は医師と看護師が中心で行います。カテーテルを挿入する部位は部分麻酔をしますので、痛みはありません。



診療放射線技師 金森

放射線治療を知る

桑員地域初の放射線治療を開始
高度な「がん」治療の実現をめざす



外科療法、抗がん剤（薬物療法）と並ぶ、がん治療の三本柱のひとつです。手術と同じ局所療法ですが、患者さんへの身体的負担が少なく、機能・形態の温存が可能な治療法です。病状に応じて何回か受けていただく必要がありますが、1回1回の治療は10分程度で痛みを感じることもなく終了しますので、比較的楽に受けていただけます。

? 放射線治療はどのような患者さんに使う？

頭頸部のがんは放射線治療によってきらずに治すことが可能です。肺がんや食道がんに対しては抗がん剤と併用することで根治的に治療を行います。乳がんに対しては乳房温存手術後に放射線治療を行います。その他さまざまな腫瘍に対して放射線治療を用いていますが、手術の適応とならない高齢者や全身状態が不良な場合でも治療を受けられることも放射線治療の特徴です。また骨転移などがんによるさまざまな苦痛を和らげるための治療も行っています。

■平成30年6月の治療開始～11月の治療内容

疾患名	件数	治療内容の内訳	
		根治治療件数	症状緩和
肺癌	17	11	6
乳癌	10	7	3
大腸・直腸癌	6	2	4
前立腺癌	4	1	3
膀胱癌	2	2	0
食道癌	2	2	0
口腔癌	2	2	0
その他	4	3	1
合計	47	30	17

||||||| さまざまながん治療に対応 |||

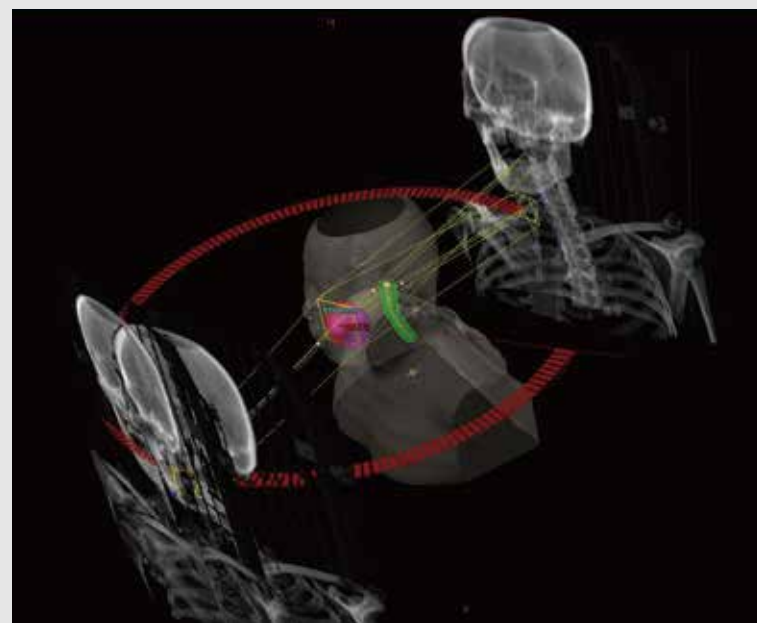


? 放射線治療の方法は？

当院で行っているのは、外部照射といわれる、リニアックという放射線治療装置を用いて体の外から患部に対して放射線を照射する治療法です。

通常1日1回、土日祝日を除いた平日に毎日続けて治療を行います。治療の回数は治療の対象となる疾患によって異なりますが、通常1か月～2か月程度の期間を要します。

治療そのものは10分程度で終了し、治療の前後で体調が変わることはありませんので通院治療も可能です。



? 放射線治療の副作用は？

放射線治療の副作用はほとんどの場合、照射された部位のみに起こります。また放射線治療中または終了直後のもの（急性期）と、終了してから半年から数年たった後からのもの（晩期）があります。

急性期の副作用として照射された部位における皮膚の変化のほか、部位によって異なる副作用が起こります。副作用が出た場合は症状に応じて対症療法を行います。急性期の副作用の多くは治療終了後に自然に治ります。

これに対し晩期の副作用は、発生頻度は少ないものの、いったん生じると治癒するまで長引く傾向にあります。放射線治療の副作用は治療部位や照射法など、患者さんそれぞれで異なりますので、治療開始前に詳しく説明を行います。



放射線治療の準備とながれを知る



1 治療方針を決める

医師は、全身状態、これまでの検査や治療の内容などから、治療が適応かどうかを判断し、治療を行う方法や目的、副作用などについて検討します。そして、患者さんへ治療の方法や期間、期待される効果、副作用などについて説明します。



2 固定具を作る

毎回の位置を一定にするため、照射部位によっては、シェルと呼ばれる固定具を作ることがあります。



3 治療計画用 CT を撮影する

実際に治療を行うときの姿勢で寝てCT撮影を行い、適切な治療範囲や照射方向などを決めます。
また、皮膚の表面や固定具に目印のマーキングを行います。



4 治療計画を練る

実際に放射線を照射する前に、コンピューターを使って、どの部位に、どの方向から、どれくらいの量の放射線を何回に分けて照射するかを綿密に計算します。安全に治療が行えるよう、治療計画用に撮影したCTを用いて多くの検討を行った上で計画を立てます。



5 治療を始める


治療室で体位を決めた後、診療放射線技師は隣の操作室にてモニターで患者さんの様子を見ながら照射します。患者さんも治療室内から操作室に話しかけることができますので、何かあった場合は、すぐに治療を止めることもできます。
1回の照射は、10分程度で終わります。



6 診察する


定期的に医師の診察を行います。治療の際は、看護師などの医療スタッフによる体調の確認、観察を行い、医師と情報を共有します。

放射線治療の安全・安心を支えるスタッフ



放射線治療は「きらずに治す、からだにやさしいがんの治療法」です。1回の治療時間は10分程度と短く、治療そのものによる痛みなどもなく、外来通院での治療が可能です。完治を目指した治療だけでなく、がんに伴う痛みの改善などにも有効な治療です。病状に合った治療ができますので、主治医を通じてご相談ください。

三重大学病院 放射線腫瘍学講座教授
野本 由人 医師




放射線治療は非常に有効な治療ですが、なかなか想像しにくい面もあります。わからない事がありましたらいつでもご相談ください。

三重大学病院 放射線医学教室助教
高田 彰憲 医師



毎日の照射業務だけでなく、医師の立てた治療計画をもとに、放射線物理学・計測学を駆使して、プランの検証や解析を行っています。患者さんに安全・的確に治療を受けていただけるよう、頑張ります。

診療放射線技師・医学物理士
園田 伸一(放射線治療専門放射線技師)・金森 美佳



患者さんやご家族が、納得して放射線治療を受けたり、病気や治療に伴う症状とうまく付き合いながら生活できることを大切にケアをしています。

がん看護専門看護師
岩田 友子

With you 医療人



桑名市総合医療センター看護部の理念は、「地域の皆さまに質の高い看護を実践し、一人ひとりの思いを大切にする看護を提供します」です。

現在、当院では約450名の看護師・助産師がさまざまな部署で働いています。病棟や外来、手術室や救急室など、他にもたくさんの部署でチーム医療を支えています。

今回は、新病院で新しく開設された集中治療室で働く看護師を特集します。

集中治療室では、救急患者のうち継続的な状態管理が必要であったり、手術後に高度な状態管理が必要になる急性期の重症患者さんの治療を行います。

当院は、4床の集中治療室（ICU）と8床の高度治療室（HCU）、3床の脳卒中ケアユニット（SCU）があります。



ICUとは？

診療科を問わず、継続した高度な状態管理が必要な患者さんを対象とした治療室です。

HCUとは？

ICUと一般病棟の中間に位置し、ICUよりやや重篤度の低い患者さんを対象とした治療室です。

SCUとは？

脳卒中急性期の患者さんを対象に治療、リハビリテーションを集中的に行う治療室です。

集中治療室の特徴

さまざまな診療科に対応

呼吸器疾患、循環器疾患、脳血管疾患、消化器疾患など、多岐に渡る重症患者さんが入院しています。

予定入院は少なく、多くが緊急入院の対応です。

手厚い体制

ICUは患者さん2人に看護師1人、HCUは患者さん4人に看護師1人、SCUは患者さん3人に看護師1人が配置されています。一般病棟の患者さん7人に看護師1人の配置に比べ、手厚くなっています。

看護師長 清塚 枝美 /



集中治療室（ICU・HCU・SCU）は、外科系、内科系を問わず、重篤な状態の患者さんや厳重なモニター監視が必要な患者さんが、治療・看護を受けられる部屋です。医師・看護師はもちろん、薬剤師や臨床工学技士、理学療法士などさまざまな職種との連携を図り、「1日も早い回復」へ向けたチーム医療を行っています。集中治療室は「怖い」というイメージを抱かれる方も多いと思いますが、私たちは常に患者さんはもちろんご家族の不安感を取り除けるようお手伝いします。

一般病棟に1日でも早く移れるように、 スタッフ全員で支援します。



看護師 阿部 雅美 /

患者さんやご家族の不安をできる限り傾聴しながら日々の状況を説明し、小さな変化でもお伝えするよう心掛けています。まだまだ学ぶことが多いですが、笑顔でがんばります。



看護師 島村 真衣 /

医師や他のスタッフと連携しながら全体を把握し、今後何が起こるか予測して行動しています。たくさんの薬剤や医療機器などの管理をしているので、確認を徹底するよう全員で取り組んでいます。



看護師 黒田 朱理 /

異常の早期発見や急変時の素早い対応ができるよう、細かな観察を意識しています。患者さんやご家族とのコミュニケーションを通じて、一人でも多くの方を笑顔にできる看護師でありたいです。



糖尿病にはなぜなるの??

皆さんは糖尿病という病気をご存じでしょうか。聞いたことがある方は多いと思います。「太ったらなる」「食べ過ぎが原因」等のイメージをお持ちの方も多いかと思います。では、糖尿病は本当のところ、どのような病気なのでしょうか。

糖尿病は、インスリンというホルモンの作用が不足することで慢性に血糖値が上昇している状態の病気です。現在、日本で糖尿病が強く疑われる方は、平成28年の調査で約1000万人と推定されています。年齢とともに発症している方が増えていきますので、誰でもかかる病気と考えられます。

糖尿病はさまざまな病気の原因にもなります。血糖値が高い状態を放置すると、神経や目や腎臓などにさまざまな障害を起こしたり、心臓病や脳卒中など、死につながる可能性がある病気を引き起こしたりします。



糖尿病内分泌内科部長
北川 良子 医師

大阪府出身 三重大学医学部卒業
2005年4月より桑名市民病院内科勤務
2018年5月より現職

血糖値とは??

血糖値は血液中のブドウ糖の濃度です。ブドウ糖は生きていくうえで必要なエネルギーです。

インスリンの作用不足には①インスリンそのものが、低下している方と、②インスリンの働きが阻害されている方がみえます。②をインスリン抵抗性と呼んでいます。約9割の方の糖尿病は②から始まってやがて①に代わっていき経過をとります。インスリンの働きが悪くなる原因として、やはり肥満、特に内臓脂肪の蓄積が大きく関係します。そんなに太っていないと思っても、運動不足から、筋肉量が少なく体脂肪率の高い方が増えています。

糖尿病の予防には、適切な食事と運動です。生活スタイルを改善して、糖尿病になりにくいからだをつくりましょう。

食事のポイント

- 適切な摂取量を守る
- 1日3回規則正しく
- 栄養をバランスよくとる

運動のポイント

- 急激な運動はNG
(主治医に相談)
- 適切な量で継続する

生活のポイント

- ストレスをためない
- 十分な睡眠をとる

具体的にどのようにすればよいかわからない方も多いかと思いますが、当院では定期的に教室等を開催し、糖尿病に関して情報発信しています。ご不安がある方は是非ご参加ください。



新病院開院祝賀の宴 Special Menuの提供



三重県立相可高等学校

当院では、入院患者さんに“おいしい食事”を提供するために食材を厳選し、調理方法を工夫しています。また季節や行事に応じたイベントメニューを提供しています。今回は、8月24日に「新病院開院祝賀の宴」として、スペシャルメニューを提供しました。伊勢志摩サミット開催を記念した「まるごとサミット食」に引き続き、志摩観光ホテルの宮崎英男料理顧問と「高校生レストラン」でおなじみの三重県立相可高等学校の村林新吾教諭に再びご協力いただき、1品1品丁寧に作り上げました。



おいしい食材をたくさん使用



きざみやミキサー食などにも対応



「こんなにおいしい食事が病院で食べられるとは思わなかった」と笑顔で喜ぶ患者さんの姿がみられました



海の幸と野菜
伊勢海老コンソメジュレと鮑のヴィシソワーズ

伊勢海老クリームスープ

海の幸のパナシェ サフラン風味
香味野菜のアリュメット添え

シェフサラダ マンゴードレッシング

あおさご飯

クレープシュゼット オレンジ風味

by Miyazaki

メニューを考えるに当たって、志摩観光ホテルの味をぜひそのまま味わってほしいと思いました。病院で提供する食事にはさまざまな制限があるため、調理方法や使用する調味料などを工夫し、試行錯誤で作りました。



志摩観光ホテル 宮崎 英男 料理顧問

栄養的に良く、おいしいだけでなく、食べた後に患者さんの心も豊かになる料理を目指して作りあげました。宮崎シェフや調理員の皆さんと一緒に調理できたことは、生徒にとってもかけがえのない経験になりました。



県立相可高等学校 村林 新吾 教諭

高校生が看護師の仕事体験しました

8月2日(木)に病院内で看護体験を行いました。高校生20名が参加し、看護師の白衣に着替えて、実際の病棟で看護師の仕事を見学し、足浴などの清潔援助や食事の介助などを行いました。かわいらしい看護師さんに、思わず笑顔になる患者さんの姿がみられました。将来、看護師になりたいという学生さんも多く、貴重な体験をしていただけた1日になりました。



東海市長会視察が行われました

東海市長会の視察が10月19日(金)に行われ、愛知県、岐阜県、三重県、静岡県の市長さんと随員約170名が外来棟、入院棟の一部を視察しました。全国でも珍しい官民の合併による新病院の設立、災害対策として3階以上に診療スペースが設置されていること、などを説明し、病院内を見学していただきました。



救急ワークステーションを開始しました

10月15日(月)から救急ワークステーションの運用を開始しました。救急ワークステーションとは、病院で救急隊員が救命処置などの研修を行いながら、救急出動の要請があれば救急車を出動させる方式の研修です。当院では、月曜日と火曜日の週2日救急隊員3名が研修を行います。救急隊員の処置技術向上による高度な救急サービスの提供、病院周辺への救急車到着時間の短縮などが期待できます。



研修の日は、救急無線と救急車を病院に配備し、病院周辺の要請に対し、いつでも救急出動ができるよう備えています。

Gallery ギャラリー } 絵画等がたくさん飾られているのはご存知ですか？

院内には、寄贈いただいた絵画などがたくさん飾られています。今回からシリーズで、作品を紹介していきます。いろいろな作品がありますので、来院の際にはぜひ本物を探して、お楽しみください。

この度、桑名市総合医療センターの新病棟開院にあたり、40点以上にも及ぶ素晴らしい絵画や書、陶芸品、美術工芸品さらに車椅子などを寄贈していただきました。快くご寄贈いただきました方々に深く御礼申し上げます。私は、常々病院にこそ優れた芸術作品を置くべきだと考えております。病気になられた患者さんやご家族の方々は、私達の想像を絶するほど、気分は落ち込み、神経は鋭敏となって感受性が高まっています。そんな患者さん達の気持ちを和らげ癒すのは、優れた芸術作品にほかなりません。本欄では、それらの作品を取り上げ概説致して参ります。患者さんやご家族の方々にとって鑑賞の一助になれば幸いです。

理事長 竹田 寛



北野太郎画伯は、1906年松本市に生まれた水彩画家です。会社勤めをしながら独学で水彩画を描き続け、本格的に創作に取り組むようになったのは、60歳になって退職してからだそうです。1998年92歳で亡くなりますが、アトリエには300点余りの水彩画が残されていたとのことです。故郷の北アルプスの山々を背景にした里山を描いた風景画に秀逸した作品が多く、また人物画や小さな花を描いた作品にも素晴らしいものがあります。「秋の戸隠連峰」では、遠く戸隠連峰を望む秋の里山の清々しい光景が、水彩絵具の持つ豊かな色彩と柔らかな筆致で爽やかに描かれています。

秋の戸隠連峰 北野太郎画(水彩・紙 75.7cm×104.6cm) 展示場所: 外来棟4階Dブロック周辺

information

脳卒中センター第1回市民公開講座を開催します

知っておこう!

脳卒中の
最先端治療とその予防

日時▶1月19日(土) 13:00~15:30

場所▶NTNホールシティホール 小ホール

定員▶300名(申し込み不要)

参加費▶無料

内容▶講演	「脳卒中センターのご紹介」	脳卒中センター長	阪井田 博司
	「脳出血とくも膜下出血」	脳神経外科医長	古川 和博
	「一過性脳虚血発作と脳梗塞」	脳神経外科部長	濱田 和秀
	「脳卒中の予防」	脳神経内科部長	大達 清美

